

平成31年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年10月10日

上場会社名 株式会社スタジオアリス 上場取引所 東  
 コード番号 2305 URL http://www.studio-alice.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牧野 俊介  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 中井 俊宏 TEL 06-6343-2600  
 四半期報告書提出予定日 平成30年10月11日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績（平成30年3月1日～平成30年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	18,684	-	1,375	-	1,382	-	580	-
30年2月期第2四半期	15,592	0.4	△328	-	△329	-	△562	-

(注) 包括利益 31年2月期第2四半期 598百万円 (-%) 30年2月期第2四半期 △526百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第2四半期	34.18	-
30年2月期第2四半期	△33.10	-

(注) 当社は、平成30年2月期より決算期を12月31日から2月末日に変更しております。これに伴い、平成31年2月期第2四半期（平成30年3月1日から平成30年8月31日）は、比較対象となる平成30年2月期第2四半期（平成29年1月1日から平成29年6月30日）とは対象期間が異なるため、平成31年2月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第2四半期	33,596	22,834	64.9
30年2月期	30,537	23,086	72.3

(参考) 自己資本 31年2月期第2四半期 21,804百万円 30年2月期 22,093百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	-	0.00	-	-	50.00	50.00
31年2月期	-	0.00	-	-	-	-
31年2月期（予想）	-	-	-	-	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年2月期の連結業績予想（平成30年3月1日～平成31年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,150	-	4,610	-	4,600	-	2,550	-	150.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※平成30年2月期は決算期変更により14ヶ月決算となっておりますので、対前期増減率は記載していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年2月期2Q	17,185,650株	30年2月期	17,185,650株
② 期末自己株式数	31年2月期2Q	201,482株	30年2月期	201,418株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年2月期2Q	16,984,200株	30年2月期2Q	16,984,327株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. その他	11
継続企業の前提に関する重要事象等	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。海外経済におきましては、米国の通商政策の懸念や地政学的リスク等により、依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、主力である写真事業において、競合他社との差別化強化を図り、お客様に選んでいただけるお店になるための取り組みを行ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は18,684百万円、営業利益は1,375百万円、経常利益は1,382百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は580百万円となりました。

なお、前連結会計年度は、決算期の変更により、平成29年1月1日から平成30年2月28日までの14ヶ月間となっております。これにより、当第2四半期連結累計期間（平成30年3月1日から平成30年8月31日）は、比較対象となる前第2四半期連結累計期間（平成29年1月1日から平成29年6月30日）と対象期間が異なるため、前年同四半期との比較は行っておりません。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

## (写真事業)

写真事業は、5月から開始した「早撮り七五三キャンペーン」及び「七五三お出かけ着物レンタル予約」施策を推進するとともに、0～10歳のお子様を対象とした「モデル体験撮影会」や、生後3ヶ月から1歳1ヶ月の赤ちゃんを対象とした「着ぐるみカーニバル」を実施し、更なる撮影件数の獲得に努めました。

また、8月16日より、先行配信のiOS版に続き、Android版スマートフォン向けアプリとして、日常の写真を思い出ごとに簡単に整理できる「グロースナップ」の配信を開始しました。

国内子ども写真館の出店状況は、移転5店舗を含み8店舗出店し、ショッピングセンター内の区画移動・増床を含む改装を35店舗実施いたしました。

その結果、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、国内子ども写真館510店舗（直営店舗500店・フランチャイズ店舗10店）、韓国の子会社における子ども写真館2店舗を含め、512店舗となっております。

以上の結果、報告セグメントにおける写真事業の売上高は18,632百万円となり、セグメント利益は1,531百万円となりました。

## (衣装製造卸売事業)

衣装製造卸売事業は、京都府京丹後市に開設した和装縫製工場において、引き続き、当社向け衣装の本生産に向けた縫製の研修等の準備を進めるとともに、成人振袖レンタル事業の売上規模拡大を図るべく、常設店舗での展示予約会やその店舗を起点とした各地の商業施設、並びに、当社店舗等での期間限定展示予約会を実施し、受注件数の獲得に努めました。

以上の結果、報告セグメントにおける衣装製造卸売事業の売上高は993百万円となり、セグメント利益は45百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比べ3,058百万円増加の33,596百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金等の増加等により、前連結会計年度末と比べ2,132百万円増加の15,098百万円となりました。

固定資産は、改装等による有形固定資産の取得等により、前連結会計年度末と比べ926百万円増加の18,498百万円となりました。

## ② 負債の状況

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べ3,310百万円増加の10,761百万円となりました。

流動負債は、未払法人税等及び短期借入金の増加等により、前連結会計年度末と比べ2,968百万円増加の7,026百万円となりました。

固定負債は、退職給付に係る負債の増加及び固定負債「その他」に含まれる長期リース債務の増加等により、前連結会計年度末と比べ341百万円増加の3,734百万円となりました。

## ③ 純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ251百万円減少の22,834百万円となりました。

これは主に、前連結会計年度の剰余金の処分（配当金支払い）などによるものです。

## ④ キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,673百万円増加し10,112百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、主に税金等調整前四半期純利益1,080百万円、減価償却費1,534百万円、未払消費税等の増加額450百万円、法人税等の支払額36百万円などにより、3,512百万円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、主に写真スタジオの新規出店及び既存店の改装・設備追加等にかかる支出2,525百万円などにより、2,485百万円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、主に短期借入金の純増加額1,300百万円などにより、648百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間までの業績は概ね当初計画どおり推移しており、平成30年4月13日に公表いたしました連結業績予想数値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,900,191	10,573,320
受取手形及び売掛金	668,615	892,233
たな卸資産	1,678,988	1,508,468
その他	1,752,250	2,151,076
貸倒引当金	△34,020	△27,020
流動資産合計	12,966,025	15,098,079
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,047,123	8,219,711
その他(純額)	4,059,259	4,703,795
有形固定資産合計	12,106,382	12,923,506
無形固定資産	1,152,618	1,277,302
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,341,307	3,335,222
その他	1,197,699	1,182,198
貸倒引当金	△226,035	△219,499
投資その他の資産合計	4,312,971	4,297,922
固定資産合計	17,571,972	18,498,731
資産合計	30,537,998	33,596,810
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	248,764	306,814
短期借入金	—	1,300,000
未払法人税等	52,278	518,176
賞与引当金	131,549	280,565
その他	3,625,811	4,621,416
流動負債合計	4,058,403	7,026,972
固定負債		
退職給付に係る負債	994,554	1,031,381
資産除去債務	1,334,186	1,361,575
その他	1,064,775	1,342,035
固定負債合計	3,393,516	3,734,992
負債合計	7,451,919	10,761,964

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,885,950	1,885,950
資本剰余金	2,055,449	2,055,449
利益剰余金	18,318,165	18,049,451
自己株式	△275,983	△276,152
株主資本合計	21,983,580	21,714,698
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	110,007	89,555
その他の包括利益累計額合計	110,007	89,555
非支配株主持分	992,489	1,030,592
純資産合計	23,086,078	22,834,846
負債純資産合計	30,537,998	33,596,810

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
売上高	15,592,657	18,684,024
売上原価	12,303,199	13,601,021
売上総利益	3,289,458	5,083,002
販売費及び一般管理費	3,617,648	3,707,660
営業利益又は営業損失(△)	△328,190	1,375,342
営業外収益		
受取利息	948	1,072
受取家賃	13,541	9,705
受取補償金	—	17,130
雑収入	12,188	16,218
営業外収益合計	26,679	44,127
営業外費用		
支払利息	2,804	6,933
店舗解約損	21,356	11,499
為替差損	1,518	9,641
雑損失	2,026	9,030
営業外費用合計	27,706	37,105
経常利益又は経常損失(△)	△329,217	1,382,364
特別損失		
固定資産廃棄損	41,212	153,062
減損損失	189,700	148,847
特別損失合計	230,913	301,909
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△560,131	1,080,454
法人税、住民税及び事業税	278,489	392,925
法人税等調整額	△318,805	68,928
法人税等合計	△40,316	461,854
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△519,814	618,600
非支配株主に帰属する四半期純利益	42,320	38,102
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△562,135	580,497

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△519,814	618,600
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△6,730	△20,452
その他の包括利益合計	△6,730	△20,452
四半期包括利益	△526,544	598,148
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△568,865	560,045
非支配株主に係る四半期包括利益	42,320	38,102

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△560,131	1,080,454
減価償却費	1,486,140	1,534,069
のれん償却額	4,824	4,890
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,580	△13,536
賞与引当金の増減額(△は減少)	65,942	149,102
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	43,065	36,827
受取利息	△948	△1,072
支払利息	2,804	6,933
為替差損益(△は益)	△536	△310
固定資産廃棄損	41,212	153,062
減損損失	189,700	148,847
売上債権の増減額(△は増加)	△146,718	△238,183
たな卸資産の増減額(△は増加)	△73,259	158,603
仕入債務の増減額(△は減少)	36,922	58,549
未払消費税等の増減額(△は減少)	△407,027	450,046
前受金の増減額(△は減少)	805,509	△132,322
その他の流動資産の増減額(△は増加)	230,781	△281,284
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△379,388	387,396
その他	30,938	48,937
小計	1,368,252	3,551,013
利息の受取額	2,069	2,076
利息の支払額	△2,804	△6,933
法人税等の支払額	△1,016,954	△36,898
法人税等の還付額	29,606	2,861
営業活動によるキャッシュ・フロー	380,169	3,512,119
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,436,566	△2,068,403
貸付金の回収による収入	600	600
無形固定資産の取得による支出	△288,900	△360,695
敷金及び保証金の差入による支出	△82,826	△96,668
敷金及び保証金の回収による収入	73,684	77,700
その他	△37,633	△38,276
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,771,642	△2,485,743
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,050,000	1,300,000
セール・アンド・リースバックによる収入	720,009	704,492
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△473,525	△506,589
自己株式の取得による支出	△24	△168
配当金の支払額	△849,216	△849,211
財務活動によるキャッシュ・フロー	447,243	648,522
現金及び現金同等物に係る換算差額	△980	△1,769
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△945,210	1,673,129
現金及び現金同等物の期首残高	8,241,604	8,439,726
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,296,394	10,112,856

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	写真事業	衣装製造卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,560,900	31,757	15,592,657	—	15,592,657
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	4,226	830,147	834,373	△834,373	—
計	15,565,126	861,904	16,427,031	△834,373	15,592,657
セグメント利益 又は損失(△)	△200,282	54,758	△145,523	△182,666	△328,190

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△182,666千円には、固定資産の調整額等△75,508千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△107,158千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「写真事業」セグメントにおいて、店舗及びソフトウェアの減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては189,700千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	写真事業	衣装製造卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,620,095	63,928	18,684,024	—	18,684,024
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	12,615	929,594	942,210	△942,210	—
計	18,632,711	993,522	19,626,234	△942,210	18,684,024
セグメント利益	1,531,167	45,780	1,576,948	△201,605	1,375,342

(注) 1. セグメント利益の調整額△201,605千円には、固定資産の調整額等△93,625千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△107,980千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「写真事業」セグメントにおいて、店舗の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては148,847千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

### 3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等  
該当事項はありません。